

JICA 草の根技術協力事業が始まりました

2019年10月4日

JICA ベトナム北部における高齢疾患に対するリハビリテーション人材育成支援事業が、作業療法学専攻協力の元、ハノイで始まりました。本専攻の種村、長尾、浅海、林の4名で作業療法について講義、実習、病院での現地指導等を3年間行っていきます。

まだ資格制度のない作業療法育成を目的に、第1回研修の内容は「頭部外傷の作業療法」です。12名のTrainer of OT (TOT) は、精鋭のメンバーで、5名のリハ医、各病院で作業療法に携わっている7名の理学療法士です。彼らはとても熱心で、質問が絶え間ありません。英語→越語の通訳のNyatさんにも感謝です。



元気いっぱいのTOTメンバー



講義の様子